



### 環境にやさしいMyグッズをもうひとつ!

4月1日からプラスチックにおける新たな法律「プラスチック資源循環促進法」が施行されました。

**どんな法律?**  
プラスチックごみ問題に対して3R+「リニューアブル(再生利用)」を基本原則とし、「ごみを出さないように設計する」ことを目的とした法律です。

**生活では何が変わるの?**  
お店によってはプラスチック製品を有料化することがあります。

**Myボトル**  
飲料を自宅に入れて飲むようにする「Myボトル」や、外食時に使用するスプーンやフォークを「Myスプーン、Myフォーク」にするなど、誰でもいつからでも取り組むことができます。

**Myスプーン/フォーク**  
やってみよう!  
皆さんもこの機会にさまざまな「Myグッズ」をそろえてみましょう!

**可燃ごみ搬出量**  
現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和3年4月分	1,137t
令和4年4月分	1,202t (前年度比 65t 増)



**今津図書館**

休館 9月から11月まで  
期間 (約3か月間)

**安曇川図書館**

休館 12月から令和5年1月まで  
期間 (約2か月間)

### 図書館の照明改修工事で 快適な読書空間を提供します

市立図書館では、利用者への快適な読書環境の提供に努めており、本年度に今津および安曇川図書館内照明のLED化工事を行い、快適性の向上を図ります。

LED照明に取り換えることで、隅々まで明かりが届くことから、より文字が読みやすくなり、ストレスなく読書を楽しむことができます。

※休館期間は現時点の予定です。

なお、工事期間中は安全確保のため、休館しますが、他の図書館・図書室は通常通りご利用できます。詳しい休館スケジュールは、ホームページや防災無線でお知らせします。

皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

今津図書館 ☎(22)3827  
安曇川図書館 ☎(32)4711

## 安全安心

**交通事故発生状況**  
高島警察署 ☎(22)0110  
(令和4年4月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	25件	- 11件
死者数	5人	+ 4人
傷者数	28人	- 28人

発生場所	件数
マキノ	4件
今津	5件
朽木	0件
安曇川	3件
高島	5件
新旭	8件

※概数

滋賀県警Facebook  
最新情報はこちらから

**火災・救急・救助件数**  
消防総務課 ☎(22)5401  
(令和4年4月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	3件	6件
車両	0件	1件
林野	0件	0件
その他	2件	3件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	20件	52件
一般負傷	34件	152件
急病	126件	618件
その他	23件	107件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	0件
交通事故	3件	6件
水難事故	0件	1件
その他	2件	5件

**環境放射線測定結果**  
原子力防災対策室 ☎(25)8133

4月平均値(平日測定)	前月平均値
マキノ(マキノ支所前駐車場) 0.043 μSv/h	0.046 μSv/h
今津(今津支所車庫付近) 0.034 μSv/h	0.038 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場) 0.054 μSv/h	0.059 μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場) 0.050 μSv/h	0.049 μSv/h
高島(高島支所東側駐車場) 0.052 μSv/h	0.054 μSv/h
新旭(高島市役所本館北側車庫付近) 0.049 μSv/h	0.048 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。  
※日本での自然放射線による時間線量の通常値はおおむね0.2μSv/h以下です。

### 豊かな恵みに育まれる発酵の文化

今年もそろそろ鮎寿司の漬け込み作業を行う季節が近づいて来ました。

私も鮎寿司づくりにチャレンジするようになって今年で14年目を迎えますが、毎年この時期が来ると、ミネラル分が豊富な海水塩で3か月ほど塩漬けにされた琵琶湖産のニゴロブナを1尾ずつ丁寧に洗い出し、自宅で沢山の白米を炊いて本漬けの作業を行っています。

毎年同じ工程で漬け込んでいる筈なのですが、不思議なことにその仕上がりは年によって実にさまざまであり、上手く漬け上がる年もあれば、魚が溶けてしまったり原形を留めなかったり、再度一から漬け直さなければならぬ年があったり、その奥深さに一喜一憂しながらも、より美味しい物を作りたいという探求心から毎年の試行錯誤を楽しんでいます。

同じ発酵食品では、今年4月に県産清酒が国税庁から酒類の

地理的表示(GI)として「滋賀」の指定を受け、高い品質と社会的評価を有する地域産品としてのお墨付きを与えられたことによって、今後の更なるブランドイメージの向上や消費の拡大が期待されています。

高島は、比良の山々に降った雨や雪がもたらす豊かな水に恵まれ、また年間を通して気温の寒暖差も比較的大きいことから、古くからの酒造りが非常に盛んな地域です。市内に5つある蔵元では、こうした自然の恵みを活かした個性豊かで芳醇な味わいの地酒が醸造され、ふるさと納税の返礼品としても大変ご好評をいただいています。

豊かな自然の恵みに育まれ、親から子、子から孫へと大切に受け継がれてきた地域の発酵食文化が、国内外の人々に幅広く認知されていくことを期待しています。

## 市長雑記

